

令和6年度補助事業等実績報告書

令和7年 4月2日

函館市長 大 泉 潤 様

住 所 函館市堀川町13番13号
補助事業者等 更生保護サポートセンター函館内
氏名または団体名 函館地区保護司会
および代表者氏名 会長 岡 真 行

補助事業等の名称 函館地区保護司会運営事業

令和6年4月1日函福地をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の
補助事業等は、令和7年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

補助金等交付決定通知額 金 853,000円

補助金等領収済額 金 853,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績報告書

申請者の概要	設立年月日 昭和24年12月31日
	構 成 員 176名
	営む主な事業 犯罪をした保護観察対象者の改善更生 更生保護思想の普及および犯罪予防活動
補助事業等の内容	別紙令和6年度事業報告書による
補助事業等の実施による効果	函館地区においては地方公共団体をはじめ地域の関係機関、団体と連携した“息の長い支援”などの再犯防止に関する活動に取り組んだ。 《研修関係》 ・ 新任保護司研修、保護司特別研修、会員による自主研修などを実施し、保護司の資質向上を図った。 ・ 更生保護女性会との合同研修では、函館鑑別支所長による講話で「最近の非行少年の動向」などを共有し地域連携の重要性を確認した。 《地域活動関係》 ・ 第74回「社会を明るくする運動」強調月間事業において、「市民のつどい」を開催し、「青少年育成フォーラム」では、地域との連携を視野に入れ、地域包括支援センターが進めている中学生の地域活動の発表を取り入れ紹介した。 ・ 函館市内に“社会を明るくする運動”のぼり旗を掲揚し、地域の皆さんへ啓発活動を行うとともに、地域の町会の詐欺被害防止活動と連携した犯罪予防活動に取り組んだ。 ・ いさりび鉄道の協力による社明ポスターを展示したギャラリー鉄道を展開し、他地区との交流を図った。 ・ 就労支援事業者機構と連携し、「就労支援事業と更生保護相談」などを開催するとともに、BBS会とも連携し若い世代に更生保護思想の普及を図り犯罪予防活動を推進した。
備 考	

令和6年度(2024年度) 補助事業等の収支決算書

収入の部 (単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
会費収入	916,000	916,000	915,200	915,200	△ 800	△ 800	5,200×176人
保護司会に対する実費弁償金収入	5,100,000	4,890,000	5,840,453	5,688,862	740,453	798,862	活動運営費等
補助金・助成金等収入－市補助金	853,000	853,000	853,000	853,000	0	0	函館市補助金
補助金・助成金等収入－その他	408,000	408,000	408,000	408,000	0	0	社協・杉崎財団・相馬
寄附金収入	2,000	2,000	0	0	△ 2,000	△ 2,000	
雑収入	30,000	30,000	30,470	30,470	470	470	雑収入、銀行利息
前年度繰越金	33,000	33,000	33,592	33,592	592	592	繰越金
合 計	7,342,000	7,132,000	8,080,715	7,929,124	738,715	797,124	

支出の部 (単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
事務費	2,328,000	2,258,000	3,092,506	3,031,626	△ 764,506	△ 773,626	対象外 お茶代 60,880円
分担金	1,262,000	1,262,000	1,253,000	1,253,000	9,000	9,000	
事業費	3,662,000	3,522,000	3,601,623	3,510,912	60,377	11,088	対象外 庶務費 90,711円 函館市補助金返還金 0,000円
特別会計繰出金	0	0	0	0	0	0	
予備費	90,000	90,000	100,000	100,000	△ 10,000	△ 10,000	
合 計	7,342,000	7,132,000	8,047,129	7,895,538	△ 705,129	△ 763,538	

※収支差引額 33,586 円（次年度繰越）

※単年度収支： △ 6（返還不要）

33,586 - 33,580 = 6円